



お知らせ

記者発表資料

平成26年 7月29日

■ 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

「みなとオアシスたけはら」を正式登録 ～安芸の小京都竹原に“みなとオアシス”が誕生します～

国土交通省中国地方整備局では、みなとの施設やスペースを活用した住民参加型の継続的な地域振興の取り組みが行われる地域交流拠点を「みなとオアシス」として登録し、PRなどの支援を行っているところです。

「みなとオアシスたけはら」は、平成18年3月に「みなとオアシス」仮登録としていましたが、この度、「みなとオアシス」の中核施設となる“竹原港北崎旅客ターミナル”が開所されることとなったため、事業計画を策定した竹原市長から登録申請があり、平成26年7月31日に「みなとオアシス」として正式登録する運びとなりました。

同日、「みなとオアシスたけはら」の拠点となる“竹原港北崎旅客ターミナル”の開所式典と併せまして、下記のとおり「みなとオアシス」の登録証の交付を行います。

記

- 日時 平成26年7月31日（木）11:00～
- 場所 竹原港北崎旅客ターミナル（竹原市港町四丁目2番24号）
- 出席者 竹原市長 吉田 基
みなとオアシスたけはら運営協議会会長 橋本 正紀
広島県、中国地方整備局関係者 ほか



みなとオアシス
シンボルマーク

【問い合わせ先】国土交通省 中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所

TEL（代表）：（082）254-6411 FAX：（082）505-0107

副 所 長 山下 仁（やました ひとし）

企画調整課長 内田 貴宏（うちだ たかひろ）

【広報担当】国土交通省 中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所

TEL（直通）：（082）254-7906

企画調整課長 内田 貴宏（うちだ たかひろ）



みなとオアシスたけはらの概要



- 名称：「みなとオアシスたけはら」
- 設置港湾：竹原港（地方港湾 港湾管理者 広島県）
- 設置者：竹原市
- 運営者：みなとオアシスたけはら運営協議会
- 中核施設：竹原港北崎旅客ターミナル

◇みなとオアシスの活動

「みなとオアシスたけはら」におきましては、運営協議会が主体となって、交通結節点としての地の利を活かした交流の場として活用することにより、船舶利用者を含めた市内外の方が滞在し、竹原港及びその周辺を活性化することを目的としています。

具体的な取り組みとして、平成26年8月1日供用開始予定の竹原港北崎旅客ターミナルを拠点として、利用者への情報提供（地域情報、観光情報、交通アクセス情報等）をはじめ、瀬戸内海の魚介類を中心に“食”をテーマとした地元特産品の紹介や販売、港湾緑地や展望デッキの交流スペースとしての提供等を通じ、港や国道の利用者、観光客、地域住民を呼び込むことで、竹原港及びその周辺の活性化を図ります。

*みなとオアシスとは

海浜、旅客船ターミナル及び広場等の「みなと」の施設及びスペースを活用して、住民参加型の継続的な地域振興に係る取組みが行われる地域交流拠点施設及び地区（港湾区域、臨港地区並びに港湾区域及び臨港地区と一体的に利用される地区）をいう。

